

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

初心者も楽しめる能公演  
今回のとくい能は4公演連続！

葵上 あおいのうえ

鉄輪 かなわ

邯鄲 かんとん

水の輪 みずわ

# とくい能

会場

山本能楽堂

（国登録有形文化財）

2015年

2月26日(木)

2月27日(金)

2月28日(土)

3月8日(日)

19時解説／19時半開演

19時解説／19時半開演

19時解説／19時半開演

19時解説／19時半開演

2月26日(木)  
18時半開場／19時解説／19時半開演

# 葵上

あおいのうえ

◆解説 山本章弘 ◆出演 浦田保浩他



**女性の心理が描かれた心に残るお能**  
光源氏の正妻・葵上が物怪に取り憑かれて寝込んでいます。そこで呪術の名人である照日ノ巫女に命じて、梓の弓の音で怨霊を呼び寄せると、源氏の愛人であった六条御息所ノ生霊が破れ車に乗って現れました。御息所は源氏の愛を失った恨みを述べ、葵上の枕元に立ち寄り、責め苛み、幽界に連れ戻ろうとします。ただならぬ様子に小聖が駆け付けると、怨霊が鬼女の姿で現れ、小聖を追い返そうと激しく争いますが、法力によって祈り臥せられました。女性の心理が描かれた心に残るお能。

2月27日(金)  
18時半開場／19時解説／19時半開演

# 鉄輪

かなわ

◆解説 山本章弘 ◆出演 吉井基晴他



**捨てられた女の情念をあらわした名曲**  
夫に捨てられた女が恨みを晴らすために貴船神社へ丑の刻詣に参っていると、社人から神のお告げを伝えられます。それは赤い着物を着て顔に朱を塗り、鉄輪(五徳)を頭に載せて、その三つの脚に口ウソクを付けて火を灯せば、生きながら鬼と変じて恨みを果たせるといふものでした。一方、夫は夢見が悪いので陰陽師の安倍晴明を訪れて祈禱を頼む。晴明が夫と新妻の人影を作って祈禱すると、先妻の生霊が現れる。生霊は人形に向かって恨みを述べ、新妻の髪を手に絡め打ち叩き、さらに夫の命を取ろうと責め寄りますが、晴明が呼び出した守護の式神に追われ、呪いの言葉を残して立ち去ります。

2月28日(土)  
18時半開場／19時解説／19時半開演

# 邯鄲

かんたん

◆解説 山本章弘 ◆出演 杉浦豊彦他



**人生について考えさせられるお能**  
人生に疑問を持つ中国の若者・盧生。彼は仏道の師を求めて旅をする途中、邯鄲の里で雨宿りをします。その宿の女あるじが、かつて仙人を泊めた時に御札にもらった不思議な枕を見せて勧めるので、借りて昼寝することになります。すると、楚の皇帝からの使いが来て盧生を起し、帝位を盧生に譲ると告げます。宮殿に案内されて即位する盧生。榮華を極めていくと、気付けば即位五十年の酒宴の場。童子の舞を見て気分が良くなり、自分も舞って興じていると、ふと宿の女あるじに起こされます。全ては粟の飯が炊けるまでの、短い夢の中の出来事だったのです。初めは茫然としていた盧生ですが、人生のなんたるかと悟り、心安らかに故郷に戻るのでした。

3月8日(日)  
18時半開場／19時解説／19時半開演

# 水の輪

みず

◆解説 山本章弘 ◆出演 山本章弘他



**「水都大阪」のために作られた誰もが楽しめる！新作能**  
都に住む僧(ワキ)が難波に向けて出発します。途中、山崎のあたりまで来ると、淀川に女性前シテの漕ぐ二隻の舟が現れます。女性は、昔の淀川の美しい様子を話しますが、難波の近くまで来ると様子がみるみる変わり、水が汚れてしまったことを悲しみ、このような水辺に居ることができなくなったと言って、姿を消してしまいます。僧が供養をする川が流れて、美しい姿を取り戻し、水神(後シテ)も現れて、水が綺麗に蘇ったことを喜びます。そして薬の精である狸(ツリ)も現れて、最後は皆で水のありがたさと、難波II大阪の栄えている様子を寿ぎます。

## 「とくい能」って?

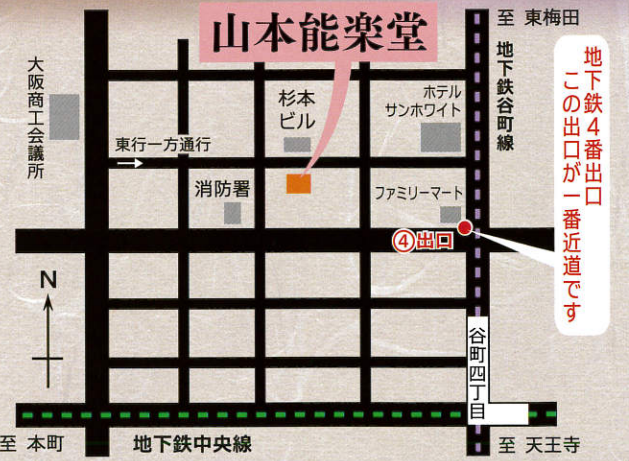
「とくい能」は、谷町四丁目駅から徒歩2分、徳井町1丁目の山本能楽堂で開催される、お仕事帰りにも楽しめる夜7時からの能公演。主人公を演じる山本章弘氏の解説とQ&Aで初心者にも分かりやすく楽しめる。「ユネスコ世界無形文化遺産」にも指定された能に、きっと新しい魅力を発見するはず。

### 入場券 (いずれもお茶付き)

- ◆前売券 3,000円
- ◆当日券 4,000円

### お問合せ・お申し込み

山本能楽堂  
TEL 06-6943-9454 FAX 06-6942-5744  
E-mail noh@y.zaqq.jp  
山本能楽堂ホームページ <http://www.noh-theater.com>



国登録有形文化財 山本能楽堂 大阪市中央区徳井町1-3-6  
地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」4番出口より谷町筋に沿って北へ、1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。1筋越えてすぐ左手。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)

※お出しさせて頂いているお茶は「水と生きる」SUNTORYの御協賛です

